

保健福祉局

一般会計要求額 129,292百万円
(対前年度予算 +1.4%)



◆◆◆要求にあたっての基本的な考え方◆◆◆

「元気発進！北九州」プランや市長公約、並びに各分野別計画の着実な実施に向け、保健福祉局の目標を「市民の誰もが、住み慣れた地域で、その人らしく、健やかに安心して暮らせるまちの実現」とし、その実現に向けて以下の項目を重点的に取り組みます。

重点項目

- 1 健康の維持・向上**
生活の原点である「健康」の維持・向上を図るため、各種健診の定着促進、住民が主体となった健康づくり、介護予防などに取り組みます。
- 2 高齢者施策の推進**
高齢者が生きがいを持ち、いきいきと活躍できる環境づくりを進めるとともに、住み慣れた地域で安心して生活できる環境づくりに取り組みます。
- 3 障害者施策の推進**
障害があってもその人らしく、地域において日常的な生活を営むことができるよう、相談体制や就労支援の充実など、支援体制の確立に取り組みます。
- 4 地域における見守り・支え合いのネットワークづくり**
地域と行政が一体となった見守り・支え合いのネットワークを充実・強化し、住み慣れた地域で安心して暮らせるまちづくりに取り組みます。
- 5 地域を支える医療・衛生管理体制の充実**
医療体制を維持・確保し、安心で質の高い地域医療を提供するとともに、食の安全の確保や感染症対策などに取り組みます。

◆◆◆重点的に取り組みを行う主なもの◆◆◆

- | | 【 | は新規事業、 | は拡充事業】 |
|-----------------------------------|-----|--------|--------------------|
| 1 健康の維持・向上 | | | |
| 次期健康づくり計画策定事業 | 4 | 百万円 | [健康推進課] |
| 要介護高齢者等の口腔保健医療推進事業 | 4 | 百万円 | [健康推進課] |
| 北九州市受動喫煙防止対策施設推進事業 | 2 | 百万円 | [健康推進課] |
| 健康マイレージ事業 | 73 | 百万円 | [健康推進課] |
| 2 高齢者施策の推進 | | | |
| 介護支援ボランティア制度の検討 | 1 | 百万円 | [介護保険課] |
| 若年性認知症対策事業 | 1 | 百万円 | [高齢者支援課] |
| 認知症サポーターキャラバン事業 | 5 | 百万円 | [高齢者支援課] |
| 年長者研修大学校等の運営 | 162 | 百万円 | [高齢者支援課] |
| 民間老人福祉施設整備補助事業 | 625 | 百万円 | [介護保険課] |
| 3 障害者施策の推進 | | | |
| 障害者虐待防止対策事業 | 67 | 百万円 | [障害福祉課] |
| 総合療育センター再整備検討事業 | 23 | 百万円 | [障害福祉課] |
| 新たな障害者相談支援体制整備事業 | 111 | 百万円 | [障害福祉課] |
| 発達障害者総合支援事業 | 63 | 百万円 | [障害福祉課] |
| 4 地域における見守り・支え合いのネットワークづくり | | | |
| 民生委員関連事業 | 166 | 百万円 | [いのちをつなぐネットワーク推進課] |
| 生活保護受給者に対する自立支援事業 | 151 | 百万円 | [保護課] |
| 生活保護適正化事業 | 151 | 百万円 | [保護課] |
| いのちをつなぐネットワーク事業 | 14 | 百万円 | [いのちをつなぐネットワーク推進課] |
| 5 地域を支える医療・衛生管理体制の充実 | | | |
| 犬ねことの共生推進事業 | 7 | 百万円 | [動物愛護センター] |
| 食肉センター施設老朽化現況調査 | 12 | 百万円 | [食肉センター] |
| 夜間・休日初期救急医療確保対策事業 | 85 | 百万円 | [地域医療課] |

◆◆◆主な新規事業◆◆◆

要介護高齢者の口腔健康状態の 維持・向上を目指します

～要介護高齢者等の口腔保健医療推進事業～

介護関係者を対象とした口腔ケア、訪問歯科診療等の研修会や事例検討会の開催により、関係者の連携を図るとともに、要介護高齢者やその家族、介護・医療関係者等に対する啓発活動により、要介護高齢者の口腔健康状態の維持・向上を目指します。



発達障害児・者への支援の 強化を図ります

～発達障害者総合支援事業～

ライフステージに応じた切れ目のない支援体制を構築するため、発達障害児・者をもつ親などへの支援や、支援者の能力向上に向けた研修、就職と職場定着の促進に向けた就労支援など発達障害児・者の施策の強化を図ります。



犬ねこの致死処分数の削減を図ります

～犬ねことの共生推進事業～

人と同じく限りある命を尊重し、その命を守るため、犬ねこの致死処分数ゼロを目指して、新たな飼い主への譲渡を促進し、飼い主不在ねこの繁殖を抑制するため、動物愛護センターにおける雌ねこの避妊手術の実施などに新たに取り組み、犬ねこの致死処分数の削減を図ります。



認知症サポーターの積極的な活動を 支援します

～認知症サポーターキャラバン事業～

認知症を理解し認知症の方やその家族を温かく見守る「認知症サポーター」を養成するとともに、フォローアップ研修の実施や、認知症サポーターの積極的な活動を支援します。



◆◆◆事務事業の見直し等◆◆◆

行政評価により事業内容を一部見直します
国の制度変更等により事業内容を一部見直します

◆◆◆主な特別会計◆◆◆

国民健康保険特別会計（予算要求額 119,600 百万円）

被用者保険等に加入しない市民の方全員が被保険者となる医療保険制度で、診療や出産に係る保険給付や、特定健診・特定保健指導等、被保険者の健康保持のため諸施策を行います。
（単価及び諸係数が国から示されていないため、国の内示後に変更予定）

介護保険特別会計（予算要求額 78,149 百万円）

介護サービスの適正な保険給付を行うとともに、サービス事業者への研修など、サービスの質の向上に向けた取り組みを行います。また、引き続き介護予防事業の実施や高齢者の総合相談窓口である「地域包括支援センター」を運営します。

〔第5期介護保険事業計画を策定中であり、平成24年度からの介護報酬が国から示されていないため、国の動向を踏まえ変更予定。〕

後期高齢者医療特別会計（予算要求額 14,813 百万円）

主に75歳以上の方が被保険者となる医療保険制度で、運営主体である「福岡県後期高齢者医療広域連合」が、被保険者の資格認定や医療等の給付、保険料の決定などの業務を行い、北九州市は、市民からの各種申請や届出の受付、保険料の徴収など市民に身近な業務を行います。
（福岡県後期高齢者医療広域連合に対する納付金について、同広域連合から額の提示があった後に変更予定）